

# 校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

## 「Restart ~歴史に残る第一歩~」

校長 藤 至光

新しい丸山台中学校の第1回文化祭が来週19日(月)、20日(火)に2日間にわたって本校体育館で開催されます。1日目は、開祭式に始まり、8組手話コーラス、演劇部発表、吹奏楽部発表と続き、昼食後は、展示見学、合唱練習となっています。また、2日目は、合唱コンクールです。2年生→1年生→3年生の順での発表となります。年度当初、合唱コンクールは県民ホールで実施する予定でしたが、コロナ禍のなかでの施設利用の制限や大人数での移動による感染拡大防止を踏まえて、体育館での実施となりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を踏まえ、今年度の行事を含めた教育活動を縮小または、中止として進めてきました。統合した新しい学校として、一緒になった子どもたちが両手両足を思いっきり伸ばして、学校一丸となって本気になって物事に取り組むチャンスが減ってしまったことは、本当に悔しい限りです。行事には、子どもたちが本気で物事に取り組む姿を通じて、お互いを理解し合い、学校を、クラスを、自分自身をより良くしていこうとする最高のチャンスがあるからです。学校は、行事を通じて偉大な3年生の姿から学び、その姿を超えようと2年生、1年生がより良く成長してくれる場でもあるからです。

さて、来週から始まる文化祭は、今年度初めての全校生徒による行事です。3年生の偉大な姿を下級生は初めて見ることになります。下級生がその姿を見て、何を感じ、自分たちはどのような姿を目指すのか、そのきっかけを作ってくれる2日間になることを期待しています。そして、丸山台中学校にとって、歴史に残る第一歩を全校生徒で印してほしいと思います。

さて、全校行事が初めてということは、クラスが一丸となって本気に取り組むことも初めてということになりますね。「合唱」という字を逆から分解して読むと、「日々口を合わせる」と読めます。「合唱」は日々の練習のなかでみんなが声を合わせて完成するものです。合唱は、ゼロからのスタートですし、練習に練習を重ね、声を、心を合わせて創り上げるものです。我がクラスで、できあがった作品は世界に一つしかないものですよね。「仲間とともに目標に向かってなにかをやりきる」、そのような喜びや感動を味わえるものは合唱をおいて他にないと私は思います。どのクラスも\*体育館ステージの魔物に負けないようにクラスの仲間を信じて、練習でやってきたことをすべて発揮して、「これがうちの合唱だ!」と胸を張って堂々とステージに上がってください。

それぞれのクラスが魂のこもった素晴らしい演奏を発表してくれることを期待しています。

\*体育館ステージの魔物とは… ステージに上がると、観客の視線が集まります。その瞬間に緊張感が体の中をめぐる。頭の中が真っ白になってしまいます。体育館のステージは天井が高いため教室に比べると、音が抜けます。いつもと同じように歌っていても、いつもと同じようにみんなの声が聞こえません。「えっ?」と、思った瞬間、あなたは魔物にとりつかれています。ピアノ伴奏も体育館後方の壁に跳ね返って聞こえるものですから、伴奏を聞いて歌ったのでは指揮者とずれてしまうこともあります。「あれっ?」と思った瞬間に魔物にとりつかれてしまうのです(だから、指揮者を見て歌いなさいというのです)。でも魔物を恐れることはありません。クラスの仲間は皆いつも通り歌っています。決して裏切ることはありません。今まで練習してきたように、そして悔いの残らないように全力で演奏してください。